

8 焼き杉

～焼いた杉板に森の材料を飾る～

1 注意事項

- 事前に職員指導のもと、必ず試作していただきます。
- ガスバーナーを使用します。2台につき、引率者1名が安全監視を行ってください。
- 電動のこぎりを使用する場合、2台につき、引率者1名が安全監視を行ってください。
- 杉板は中サイズ（18cm×12cm） または小サイズ（9cm×12cm）から選んでください。
- 活動前に消火器の場所をご確認ください。
- すすが衣類につく可能性がございます。汚れてもいい服で活動してください。

2 期間 通年 ※季節・気候によって木の実の採集できる量や種類が異なります。

3 目安時間（片付けを含む） 1時間30分～ ※木の実集めの時間は含みません。

4 雨天時 可（木の実を事前に準備した場合や使わない場合）

5 場所 体育館下ピロティ・研修室・創作室・講義室・大広間
※研修室・大広間は各自機の準備をお願いします。
※杉板を焼く作業は体育館下のみ可能です。
※電動ノコギリは創作室・講義室でのみ使用可。

6 準備物

- 自然の家にあるもの
杉板（中 or 小）、ガスバーナー、ガスボンベ、バーナー台、たわし、ぼろ布、麻ひも、ラジオペンチ、ヒートン、きり、ホットボンド、ホットボンドの芯、延長コード、はさみ、のこぎり（必要であれば）、電動のこぎり（必要であれば）
- 準備していただくもの 軍手、飾り（木の実等）、ポスカ・絵の具（必要であれば）

7 活動の流れ ※詳しくは別紙活動マニュアルをご確認ください。

- ①杉板に下絵を描き、その形に沿ってのこぎりで切る。
- ②杉板を焼き、手にすすがつかなくなるまで水で洗い、ぼろ布で水分をふき取る。
- ③杉板にヒートンやひもを取り付け、木の実や枝を飾ったり絵や文字を描いたりする。

8 片付け ①部屋の掃除をする。 ②道具を返す。 ③机にイスを乗せる（創作室）。

9 イメージ写真



木の実を使用した場合



形を切り取った場合



文字や絵だけの場合